



門別やすらぎ荘へ慰問活動

## 富川高校吹奏楽部ミニコンサート

1月12日、門別やすらぎ荘へ富川高校吹奏楽部が今年度2度目の慰問をされました。

部員の皆さんは、お揃いのジャンパーに身を包み、「きよしのズンドコ節」や「時の流れのように」など、アンコールを含む5曲を演奏していただきました。

デイサービスを利用されている方からは、「感動した。良かった。」と感想を述べられ、前回と同様、素敵なコンサートになりました。



ボランティアサークルが学童保育児童と交流

## 小学生ボランティアスクール

1月12日、日高町社会福祉協議会と北海道共同募金主催による小学生ボランティアスクールが門別ふれあいセンターで開かれ、同センターの児童クラブ(学童保育)を利用している小学生43名と、門別婦人ボランティアホープの会の6名が百人一首、もちつきで交流しました。

参加した小学生は「もちつきは難しかったけど、おいしいお餅ができて良かった。」と話され、笑顔が溢れる交流会となりました。



日高国際スキー場

## あかりフェスティバル開催

1月20日、日高国際スキー場で日高国際スキー場フェスティバル第一弾「あかりフェスティバル」が開催されました。

スノーラフティング体験や仮装スキーコンテスト、ペットボトルキャンドルコンテストなど、たくさんのイベントが開催され、多くの来場者で賑わいました。

フィナーレのたいまつ滑走では、36人がたいまつを持ってゲレンデを滑走し、ゲレンデにやわらかな火のあかりが灯りました。



こどもの病気・事故を未然に防ぐ

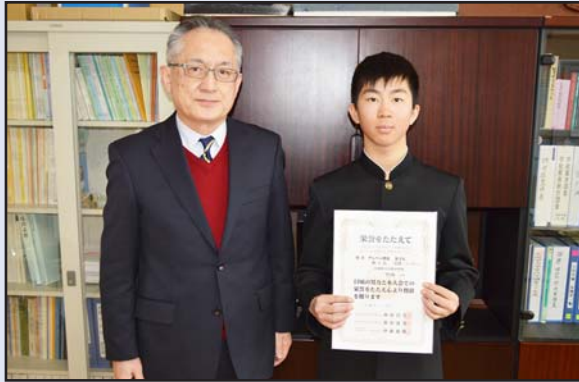
## わくわく館でこども救急講習会

1月18日、富川消防署と子育て支援センター「わくわく館」のタイアップで、こども救急講習会が開催されました。

小さなお子さんを持つお母さん12名が参加し、乳幼児期に起こりやすい病気の対処法や事故の防止について救急隊員から学びました。

また、役場の保健師からは、夜間における「小児救急でんわ相談(#8000)」の利用法などを紹介しました。

講習会中は、わくわく館の保育士が、こども達のお世話をし、参加したお母さんも安心して受講されていました。



### 北海道予選を上位で突破

## 竹内一くんが全国中学校スキー大会に出場

1月24日、日高中学校2年の竹内一くんが教育委員会を訪れ、宮川教育長に全国中学校スキー大会への出場を報告しました。

竹内くんは、1月12日から14日に小樽市朝里川温泉スキー場で開催された北海道中学校スキー大会において、ジャイアントスラロームとスラロームの2種目で見事全国大会出場を決め、2月に秋田県花輪スキー場で開催される全国中学校スキー大会に出場します。

竹内くんは「難しいコースとセットが得意なので頑張ってきます。」と抱負を話されました。



### 冬の極寒競技 COLD HIDAKA2018

## 日高の冬を思う存分楽しむ

1月20日、21日、日高国際スキー場でCOLD HIDAKA2018が開催され、町内外から参加した小学生から大人まで15人が、雪上に立てた旗を取り合う「スノーフラッグス」や、ゴムチューブに乗ってのめがけて滑る「人間カーリング」など、冬ならではのユニークな競技に挑戦しました。

町外からの参加者は「こんなに雪まみれになって遊ぶのは初めて。とても楽しい。」と話されました。



### 出張！ゴルゴ塾 命の授業

## 人生で大切なことを漢字で伝える

1月28日、平成29年度日高町町民芸術文化鑑賞事業として、お笑いコンビ「TIM」のゴルゴ松本さんによる、「出張！ゴルゴ塾 命の授業」が開催され、会場となった門別総合町民センターには約400人が来場されました。

授業では、命にまつわる言葉の意味や人生訓を、漢字を使って表現するゴルゴ松本さんの熱のこもったメッセージに、大きくうなづく来場者の姿もありました。

最後にはゴルゴ松本さんの「命」のポーズで授業を締めくくり、大盛況のうちに終了しました。



### 第26回全国小学生バドミントン選手権大会

## 溝尾花奈さんが全国大会で熱戦

12月24日から26日、広島県広島グリーンアリーナで開催された第26回全国小学生バドミントン選手権大会で、日高小学校3年の溝尾花奈さんが4年生以下の部に出場しました。接戦の末、惜しくも負けてしまいましたが、ベスト8に進出した選手と死闘を繰り広げた経験が来年への自信につながったようです。

今後とも全国で活躍されることを期待されています。